令和5年度 羽咋小 校長室だより



12月 師走ファイト号 R5. 12. 11 No. 15



いよいよ12月! まとめを頑張ろう!



令和5年も、いよいよ最終12月を迎えました。学校では、2学期の学習・生活のまとめとなります。

12月1日(金)に全校集会を行い、校長先生のお話では今月のめあて等について確認しました。2学期のまとめについては、重点「きたえる」に則って、授業により一層集中していくことを伝えました。具体的には、「てっぺんシート」で授業のめあてをしっかり

確認し、「ドリーム7」で学ぶ意欲を高めながら学習課題を把握し、「てっぺんタイム」で、自分に合った学び方で課題を追究し、「スマイル8」で本当にわかったのか、できたのかを確かめるという「探究パラダイス」の学び方をみんなで頑張ることだと伝えました。また、絆づくりという点では、恒例の「クリスマスウィーク」を楽しむことも確認しました。今回は、縦割りで飾りを作ったり、クリスマスのお話やクイズ、英語で絵本の読み聞かせなど、楽しい企画が予定されています。



まとめ&クリスマスウィーク!

次に、美化委員会から、黙働清掃について発表がありました。「どうして、掃除をするのでしょう?」「正しい掃除の仕方は、どちらでしょう?」など、掃除の意義や仕方についての確認があり、児童は今一度、掃除を見つめ直し考える機会となりました。美化委員は、自分たちでプレゼンを作成し、クイズ動画も挿入するなど、全校に分かりやすく伝えるための工夫を行っていて、感心しました。1年間の汚れをきれいに落とし、心も磨いて新しい年を迎える、そんな意識が芽生えた発表でした。

最後に、校歌を斉唱し、全校集会を終えました。 2 学期の締め括り、みんなで頑張っていきましょう。









指導主事要請訪問!1年2組で研究授業!



11月28日(火)の5限に、1年2組で体育科研究授業を行いました。今回のテーマは、「めざせ!なりきりのてっぺん!」ということで、生き物や乗り物などになりきって表現する運動に挑戦しました。

はじめに、先生の指示に従って様々な動きを 行い、心も体もほぐれました。そのまま、なり きりマンからの「なりきりランドで見せる動き を決めて、その動画を送る」というミッション を共有しました。

その後, ゴリラやカエル, 赤ちゃん, 新聞紙, 飛行機などのテーマごとに班を作り, みんなで動きを考え, 動画撮影しました。タブレットを操作しながら, どんな動きにすればいいのか対話が弾み, 児童は笑顔いっぱいで思い切り



動画再生、動きを確認!にっこり!

体を動かしていました。夢中になって没頭する姿がとてもよかったです。モニターテレビに送られた動画のスタート画面を見ながら、早く見てみたいという意欲が伝わってきました。45分間があっという間に過ぎた、活動量の多い時間でした。

授業整理会では、中能登教育事務所の中村指導主事様から、成果として一人一人が表現の世界に没入していたこと、羞恥心を感じさせない工夫があったこと、低学年の実態に合わせた教師の指導技術が優れていたことなどが挙げられました。課題としては、動きを確認するための視点を可視化し、改善を図りやすくすることなどが示されました。

中村指導主事様、熱く分かりやすいご指導、ありがとうございました。





台湾の小学校とオンライン交流学習!



11月28日(火)の3限・4限に、6年生が台湾の小学校とオンラインで交流学習を行いました。今回も金沢星稜大学の清水先生にご尽力いただき、テディベアプロジェクトで高雄市にある新甲國小と交流しています。

はじめに、自己紹介を行いました。名前と好きなことを英語で伝え合い、ピザやハンバーガーといったファストフードやゲームが好きな事がわかり、親近感を覚えました。その後、学校や地域の紹介も行いました。運動会やマラソン大会などの学校行事や、千里浜海岸やコスモアイル羽咋、妙成寺などの観光スポットについて、クイズも織り交ぜながら、プレゼンテーションできました。

次に、新甲國小の方からも学校や地域の名所などについて、プレゼンテーションがなさ

れました。約80学級あることや2200人もの児童がいることに驚きました。7時間目がある日もあり、時間割の違いにも興味津々の様子でした。それでも、朝の登校から夕方の下校まで、自分たちの生活リズムと似ていることがわかり、身近に感じられました。

今回も、交換留学生として教室に置かれているぬいぐるみも、座席に座ったり、児童に持たれたりしてしっかり学習を見つめていました。次回の交流も楽しみです。



新甲國小からの自己紹介!

オンライン交流学習ダイジェスト!











くらしを守る! 羽咋消防署を見学!



11月27日(月)と28日(火)の2日間に分けて、3年生が羽咋消防署を見学しま した。これは、3年生の社会科で、安全なくらしを守る仕事について学習するものです。

消防本部に到着すると、通信指令室、消防自動車・救急車のしくみと仕事内容等につい て説明を受けました。特に、消防自動車・救急車の説明では、実際に防護服や酸素ボンベ も身に付けることができ、約20kgの重さを体感できました。また、救急車の説明では 備え付けのストレッチャーに乗り、車内に移動する体験もでき、その車両ならではの工夫 されたつくりのすごさを実感できました。

また, 質問コーナーでは, たくさんの質問に丁寧に 答えていただきました。どんなに忙しくても、1日2 ~3時間の訓練を欠かさないことや、羽咋消防署には 約30人の方々が働いていること、救急車は1日に平 均6回出動していることなどを知ることができまし た。常に緊張感を保ちながら、私達の安全・安心なく らしを守ってくれている消防署の皆様に感謝です。

お忙しい中、見学させていただき、ありがとうござ いました。



通信指令室!並ぶモニター!

消防署見学隊!いざ、出動



防護服、着用完了!



運転席に搭乗!











新しい縄跳び検定、スタート!



12月を迎え、縄跳び練習が本格的に始まりました。今年度は、これまでの「 $\bigcirc\bigcirc$ 跳びを \bigcirc 回で、 \bigcirc 級」といった1つの種目ごとに検定を行うのではなく、いくつかの種目をリズムに合わせて跳びきることで、級が認定されるものに変わりました。

11月29日(水)・30日(木)の2日間,お昼の放送で新しい検定の技を動画で紹介しました。本校の若手の先生方が級ごとに実際に技を跳び,10級から1級まで動画で紹介されると、給食中でしたが各教室からは「すごーい!」「やってみたい!」と声が上

がっていました。オリジナル動画の力はすごいと実 感しました。

今では、体育館や廊下、学習室、レインボー広場などを使って、長休みや昼休みにたくさんの児童が練習を行い、自分がめざす級のクリアに向けて汗を流しています。やはり、連続技になると1つの技を跳ぶだけより緊張感も増しますが、何よりも達成したときの爽快感・満足感が違います。「努力は裏切らない」と言われます。粘り強く取り組み、てっぺんめざして頑張りましょう。



先生のお手本動画に、熱い視線!



ドキドキ、ワクワク町探検!



11月27日(月)には2年1組,12月1日(金)には2年2組が,町探検に出かけました。今回は,これまで生活科の学習で興味・関心をもった学校周辺のお店や施設などについて,実際に現場に出向き,担当者の方からさらに教えていただくという体験的な学習を行いました。

それぞれのお店や施設では、説明を受けながら、熱心に聞き入っていました。最後には、一人一人が考えてあった質問を行い、いっしょうけんめいメモを取っていました。担当の方々は、丁寧に、わかりやすく回答してくださいました。

今回の学びを生かし、さらに地域のことや人について理解し、交流を深めながら、自分 たちの住む町を誇りに思う心を育んでほしいと願っています。





笑顔で交流!ふれあいのつどい!



12月4日(月)に、市内小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が一堂に会して 親睦を深める「ふれあいのつどい」が行われました。ここ3年間はコロナ禍の影響で、各 学校をオンラインでつないで行う形式でしたが、今年度は3年ぶりに国立能登青少年交流 の家を会場にし、対面式で実施することが出来ました。

中学生の司会進行で、まず自己紹介が行われ、一人一人が名前や好きなことなどを話していました。その後、親子でボーリングゲームを楽しみました。いきなりストライクを出す子、思った場所に転がらず苦戦する子など会場は笑顔いっぱいで、親子で楽しむ姿があふれていました。その後、各学校ごとに、みんなが楽しめるお店を開き、楽しい時間を過

ごすことが出来ました。どの学校も工夫があり、今日の本番に向けて頑張ってきたことが分かりました。食堂でお昼ご飯を食べた後は、親子で革細工に挑戦し、楽しいつどいは終了しました。

これまで、出し物の準備やリハーサルを重ね てきたひまわりチームの皆さん、よく頑張りま したね。楽しく過ごした思い出は、宝物です。 保護者の皆様、お忙しい中ご参加いただき、あ りがとうございました。



久々に、全員集合してのつどい!

ふれあいのつどい、ダイジェスト!







白山市校長会の皆様が、学校視察!



12月6日(水)の午後から、白山市校長会の6名の校長先生方が来校されました。

はじめに、授業参観を行い、5限目はA棟 (1年・3年・5年) の授業を, 6限目はB棟 (2年・4年・6年)の授業を参観していただ きました。どの授業でも、熱心に児童の学ぶ姿 を観察され、メモを取られていました。また、 教師の指導法にも着目され、特にICT活用や 児童の考えや思いの引き出し方やつなぎ方など に注目されていました。

授業参観後は、懇談会を行いました。まず、 本校の学校経営について, 目標や具体的な取



授業を熱心に参観!

組、大事にしている事などを説明しました。その後、一人一人の校長先生から授業を参観 しての感想や学校運営等に関する質問が述べられました。学校規模は違っても、児童に育 てたい力やそのための方策、教職員の組織力の向上などについては共通課題であり、熱心 な質疑応答となりました。

今回の学校視察を通じて、校長先生方からは本校の授業スタイルや生活などについて、 たくさんのお褒めの言葉をいただきました。早速、終礼時にミニOJTとして、コメント を紹介しました。白山市校長会の皆様、お疲れ様でした。温かいメッセージを、ありがと うございました。









4月に思いを馳せ、採用前研修!



12月8日(金)に、いしかわ師範塾主催のウォームアップセミナーが行われました。 これは、今年度の教員採用試験に合格し、4月より教壇に立つ方々が事前に学校現場を訪 れ、授業を参観したり、若手の先生方と懇談したりする研修で、例年この時期に本校で行 われています。

この日は、7名の皆さんが来校されました。はじめに、主幹教諭による学校概要説明を 行い、本校の教育目標や重点、特色ある取組等について理解してもらう場を設けました。

次に授業参観を行いました。 5 限目は 3 年生の算数と国語の授業を, 6 限目は 6 年生の道徳と外国語の授業を公開し, 7 名の皆さんは 2 つの班に分かれて熱心に教師の指導の様子や児童の学ぶ姿を観察し,メモを取っていました。

最後に、本校2年目と初任の若手教員との懇談会が行われました。4月から始まる教師生活に向けて、授業のこと、プライベートのことなど、率直な意見交換が行われていました。不安もあるとは思いますが、年齢の近い先輩教員からの言葉は、心を軽くしたのではないかなと感じました。7名の皆さんの益々のご活躍を祈念致します。





編集後記「2つの学校訪問に共通すること!」~学び続けること~

先週,「白山市校長会学校視察」と「いしかわ師範塾ウォームアップセミナー」という2つの学校訪問がありました。6名の校長先生方の熱心な授業観察とよりよい学校経営にかける情熱,そして7名の採用前メンバーの夢中になって先輩教員と児童の一挙手一投足を見逃すまいと見つめる姿。本校に来校された目的は異なりますが,この両者に共通しているのは,「学び続ける」ことだと強く感じました。

経験豊富な、教員生活30年を越えた熟練教師である校長先生方は、学校全体をより機動的に動かす術と質の高い授業づくりを求めて、これから教職の世界に入ってくる若手は教師と児童が共に創る授業、その中で児童の成長を手助けし、教師自身も成長できる教育の魅力の再確認を通じて、「学び続ける」ことの大切さを示してくれたと実感しています。

若手の皆さんには, 「不易(情熱, 愛情, 自覚, 責任感・使命感など)と流行(新しい教育・指導法, 働き方など)」, 「迷い悩んだ時は, 初心に戻る=『なぜ, 教師になったのか』」という2つのメッセージを送りました。明日からまた,「学び続ける」自分でありたいものです。2学期もラスト2週間。クリスマスムードも味わいつつ, 頑張ります!